

平成28年6月

逗子市教育委員会定例会

平成28年6月14日

逗子市教育委員会

会 議 録

平成28年 6月14日 逗子市教育委員会 6月定例会を逗子市役所 5階第 6会議室に招集した。

◎ 出席者

委 員 長	山 西 優 二
教 育 委 員	横 地 みどり
教 育 委 員	塚 越 暁
教 育 長	村 松 雅
教 育 部 長	石 黒 康 夫
教 育 部 次 長 教育総務課長事務取扱	村 松 隆
学 校 教 育 課 長	川 名 裕
学校教育課担当課長	小 野 憲
社 会 教 育 課 長	翁 川 昭 洋
社会教育課担当課長	橋 本 直 樹
教 育 研 究 所 長	早 川 伸 之
教育研究所担当課長	赤 岩 美 香
図 書 館 長	小 川 俊 彦
図 書 館 館 長 補 佐	鈴 木 幸 子
市 民 協 働 部 長	若 菜 克 己
文 化 ス ポ ー ツ 課 長	阿 万 野 充 代

事務局

教育総務課副主幹	坂 本 周 史
教育総務課主事補	森 田 舞

◎ 開会時刻 午後 1 時 3 0 分

◎ 閉会時刻 午後 2 時 1 5 分

◎ 会議録署名委員決定 横地委員、塚越委員

○山西委員長

会議に先立ち、傍聴の皆様をお願いいたします。傍聴に際しては、入口に掲示されております注意事項をお守りくださるようお願いいたします。なお、報道関係者以外の録音、写真撮影につきましては、許可しておりませんので、御了承ください。また、教育委員会の議決により、秘密会にすべき事項と思われる案件が出されたときには、退場いただく場合がありますので、御了承ください。

○山西委員長

本日は桑原委員から欠席届が提出されています。

定足数に達しておりますので、ただいまから平成28年逗子市教育委員会6月定例会を開会いたします。

それでは会議に入ります。本日の会議日程はお手元に配付したとおりです。

会議規則により、本日の会議録署名委員は横地委員、塚越委員にお願いします。

それではこれより会議日程に入ります。

◎日程第1「3月定例会会議録の承認について」

○山西委員長

日程第1「3月定例会会議録の承認について」を議題とします。

委員にはお手元の会議録をごらんいただくようお願いいたします。

議事録について御異議ございませんでしょうか。

(「異議なし」の声多数)

御異議がないようですので、3月定例会会議録は承認いたします。

横地委員は会議録に御署名ください。

◎日程第2「4月定例会会議録の承認について」

○山西委員長

それでは日程第2に入ります。「4月定例会会議録の承認について」を議題といたします。

委員にはお手元の会議録をごらんいただくようお願いいたします。

会議録について御異議はございませんでしょうか。

(「異議なし」の声多数)

御異議がないようですので、4月定例会会議録は承認いたします。

塚越委員は会議録に御署名ください。

◎日程第3「教育長報告事項について」

○山西委員長

それでは日程第3「教育長報告事項について」を議題といたします。

教育長からの報告をお願いします。

○村松教育長

毎月行っている県の教育長会議等の報告は今回はございませんが、別件で、市内学校教員の逮捕事案について御報告をいたします。

既に新聞等でご覧になった委員もいらっしゃると思いますが、昨日6月13日（月）午後、久木8丁目路上で、本市中学校の三木良人教諭が自家用車で自損事故を起こし、その場の調べで飲酒していたことが判明して、道路交通法違反、酒酔い運転で現行犯逮捕されました。当該教諭は、昨日は体調不良の連絡があり、年次休暇を取得していました。夕方に県警及び県教委からの報道発表があり、市教委にも数社から問い合わせがありました。当該校では今朝臨時朝会を開き、校長が生徒に対して事実を説明しました。多くの生徒は校長からの話があるまで事実を把握していなかったようです。保護者には今週金曜日夕方に臨時保護者会を開催する予定です。本市の教職員が逮捕されたことは、まことに遺憾と感じています。明日午前中に臨時校長会議を開催し、綱紀保持と教職員への指導の徹底を図っていく予定です。以上です。

○山西委員長

はい、ありがとうございます。それでは、本件について御質疑、御意見はいかがでしょうか。

私から、非常に残念なことだと思いますが、まだ詳細なことはわかりませんが、御本人、体調不良ということもお伺いしていますので、今後こういった精神面も含めた教職員の方々への指導をいかに継続的に行っていくか。ここを丁寧に行っていく必要があると思いますので、皆さんで共同して、そういったことを進めていきたいと思っていますので、どうぞよろしく願いいたします。

この件はよろしいでしょうか。では、部長、お願いします。

○石黒教育部長

平成28年逗子市議会第2回定例会の概要について御報告をさせていただきます。市議会第2回定例会は、会期を6月9日から6月23日までの15日間として現在開催されておりますが、本日までの審議経過について御報告をさせていただきます。

今定例会の付議事案は、報告5件、議案4件、陳情13件が上程されました。そのうち教育委員会に係る案件について御報告をいたします。

まず、招集日の6月9日の本会議におきまして会期の決定がなされた後、全員協議会が開かれ、池子米軍家族住宅建設事業についてほか2件の市長報告が行われました。その後、本会議が再開され、(仮称)療育・教育の総合センター改修工事について、設計変更を行う必要が生じたため、契約金額の増額及びしゅん工期限を平成28年9月30日から平成28年10月31日に延長する変更契約について専決処分したことほか4件の報告が行われました。そして、軽微な条例改正1件の議案が即決で可決されました。引き続き、平成28年度逗子市一般会計補正予算(第1号)その他の議案につきましては、各常任委員会に付託され、この日の本会議は終了いたしました。

翌10日は教育民生常任委員会が開催され、「教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度の国負担2分の1の復元を図るための2017年度政府予算に関する陳情」審査のため、教育部から関係職員が出席をいたしました。表決では賛成多数で陳情は了承されました。

昨日13日は総務常任委員会が開催されました。また、本日は基地対策特別委員会が開催されております。

以上が本日までの市議会第2回定例会の概要でございます。今後につきましては来週21日に本会議が開かれます。その場で議案3件の委員長報告と表決が行われ、陳情の委員会審査結果の報告がなされる予定です。その後、一般質問に移行し、23日をもって閉会となる予定でございます。以上で報告を終わります。

○山西委員長

はい、ありがとうございます。今の報告に対して、何か御質問、御意見はありますか。

○横地委員

私の情報不足かもしれないのですが、今、予算のところで、療育と教育の総合センターの設計変更が多少あって予算が云々というお話ですが、もしわかれば、具体的にどういうところが変更だったのかというのは、療育と教育の総合センターについては非常に期待もありますので、もしよろしければお教えてください。

○村松教育部次長

こちらの工事につきましては、福祉部が所管ということで、福祉部の予算で工事契約をしていたところでございます。建物は何分、旧県立青少年会館の時代からのものです。当初の設計ではわからなかった部分に、アスベストが一部使用されているところがあるとのことで、この除去について設計変更、それに伴って、その施工をするための予算の増額が必要になったということで、急を要したために市長の専決処分で行った旨、今回の議会に報告がなされたということでございますが、工期につきましては当初の予定より一月しゅん工が出来るということで報告を聞いておりますが、（仮称）療育・教育の総合センターの開設につきましては、従来どおり年内12月中の開設ということで、そこは変更ないということで、この議案の本会議での質疑の中で福祉部長からそういった答弁がされているところでございます。以上でございます。

○横地委員

はい、ありがとうございました。

○山西委員長

よろしいですか。ほかにいかがでしょうか。

では、よろしいでしょうか。その他に御質疑、御意見がないようですので、教育長報告事項についてを終わりにしたいと思います。

◎日程第4「その他」

○山西委員長

それでは、日程第4「その他」を議題といたします。

その他、議事としていかがでしょうか。

○村松教育部次長

それでは、教育委員会の活動報告といたしまして、まず文化スポーツ課長から、チャレンジデーについての御報告をさせていただきます。また、その後、各学校の近況についての御報告もさせていただきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

○阿万野文化スポーツ課長

それでは、チャレンジデーの結果につきまして御報告いたします。5月25日（水）に開催いたしましたチャレンジデーにつきましては、皆様の御協力によりまして、無事に事故、けが人もなく終了いたしましたことを御報告いたします。結果につきましては、逗子市の参加

率が41.2%、対戦相手の沖縄県豊見城市は38.3%となりまして、逗子市は参加目標率である昨年の実績40.9%を上回り、また勝利をすることができたということを御報告いたします。

参加者数につきましては、逗子市が2万4,712人、豊見城市が2万4,004人という結果になりました。チャレンジデーは今年で5回目の挑戦となりましたので、多くの市民の皆様にもだんだん定着してきたイベントになってきたかなとは実感しております。以上で報告を終わります。

○山西委員長

ありがとうございます。いかがでしょうか。チャレンジデーについての御質問、御意見あれば。

○横地委員

意見というか、ちょっと情報ですけれども、たまたま知り合いがこの時期に豊見城市にいまして、写真が送られてきたのですけれども、チャレンジデーという旗を、やっと見つけたというぐらいだったということで、私が今、教育委員という立場で身近に接しているせいか、その盛り上がりは、逗子市民の人ですけれども、送った人の感想によると、逗子のほうが看板とか何かが目についたというような情報があって、結果、こちらが勝利したということで、相手の市の様子もわかると、何か自分たちの盛り上がりがわかって、勝ったとかというのもおもしろいかなと思いました。そんな写真が送られてきて、やっと見つけたというのがあったので、情報をお伝えいたしました。

○山西委員長

これはやっている中で、相手の市の何か具体的な動きとか、今の例えば38.3%でも、参加者の年代とか、そういう細かい情報というのは届くものなのですか。

○阿万野文化スポーツ課長

いいえ。豊見城市のホームページに掲載していただければ情報をいただけるのですけれども、今回の豊見城市は情報が全くありませんでした。昨年の広島県三次市は、マスコミの方が取材をされていた関係で、常にホームページが更新されて、情報が届いていたのですけれども、今年はそのようなことがありませんでした。

○山西委員長

各市がどれだけ情報を流すかによって、その差が出るということですね。

○横地委員

写真を送ってくれた方と豊見城市に住んでいらっしゃる方が知り合いだったので、その方

がお話をして、チャレンジデーのことを知らなかったって。その方、30代ぐらいの方ですけども、逗子だと、何となく、参加してなくても知っているのかなという浸透率があるので、そんなところも見えて、私はおもしろかったの。市民としても、ちょっとそんなのが見えるとおもしろいのかなと思いますね。そうすると、じゃあもっと頑張ろうとか、逗子市はなかなかのねとかというところもわかるのかなと思いました。

○山西委員長

これ今、瞬間に想像したんですが、参加率が最も高い自治体というのは、どのくらいの数値を出しているというのは御存じですか。

○阿万野文化スポーツ課長

全国のものは今、手元にはないのですけれども、県内で今回10市町が参加されまして、その中でも高かったのが松田町が77.9%でした。

○山西委員長

一度、偵察要員じゃないのですが、そういう高いところを一度歩いて、当日ちょっと見ると、こんなアプローチをしているとか、相手に勝たなければいけないものでもないのかわからないですが、何かそういうプロセスが一度あると、盛り上がりのつくり方というので、学べるものがあるかななんて、思わず想像してしまったのですが。もし可能でしたら。神奈川県内でしたら、そのくらいちょっと行くということは、いろいろなやり方があるなと思いますので、また検討していただけたらと思いますが。

ほかにいかがでしょう。

○塚越委員

私の子どもたちはすごく積極的に参加していきまして、僕自身、30代の男性じゃないですけども、なかなか重い腰が上がらず、運動してないんですけども。対戦相手とかというのは、どうやって決まるんですか。

○阿万野文化スポーツ課長

これは、主催が笹川スポーツ財団でして、そちらのほうで人口規模によって、西と東エリアに分けています。こちらは東ですので、西にある自治体、カテゴリーが逗子で3万人から6万9,999人の人口規模の中で対戦相手を笹川スポーツ財団が決めるということになっています。

○塚越委員

何か今、委員長おっしゃられたとおり、ぜひ高い目標を持って、市も一丸で戦うというの

は盛り上がりだと思ひまして、来年は参加させていただければなと思ひました。

○山西委員長

よろしいでしょうか。では、続いて、学校の近況についてということで、学校教育課長、お願いします。

○川名学校教育課長

それでは、市内小・中学校の様子をお伝えしたいと思います。5月28日（土）には逗子小学校、沼間小学校、池子小学校の3校にて運動会が行われました。天候にも恵まれまして、暑くなく、熱中症の心配もなく、3校とも充実した運動会となりました。運動会が終わった後の全校朝会にて校長より子どもたちに次のようなお話があったと聞いております。

みんなが上級生を手本にしながら、すばらしい運動会をつくり上げてくれました。みんなが一生懸命頑張っていた姿に感激・感動の連続でした。特に6年生には、最後の運動会になりましたが、全校のリーダーとして頑張ってくれたことに先生たちを代表してお礼を言います。ありがとうございました。そして、これからもよろしく願いいたします。

中学校では、林間学校と修学旅行が行われました。林間学校を引率した教頭からの報告がありました。

足柄ふれあいの村に行き、明神ヶ岳に登りました。登山が大分こたえたようで、生徒たちは就寝時間になるとすぐに寝入ってしまい、深夜に起きている生徒はほとんどいない状態でした。見回りに先生方が交代で起きていましたが、あまり仕事がなかったようで、助かりました。野外炊事では、事前の家庭科の調理実習の成果が発揮され、どの班もおいしくできていました。

修学旅行引率の校長からは、次のような報告がありました。

2日目の京都班別行動、さすがに京都は広い。いろいろ戸惑った班もあったようで、予定をカットしたり、市内循環の逆回りのバスに乗ってしまい、どこにいるのかわからなくなったりというハプニングがありました。ハプニングはあったものの、3年生はみんな立派に目的を達成して帰ってきました。今年は班別自主行動の中で、必ず体験学習を入れるというのが特徴でした。生八ツ橋づくり、ガラス製品づくり、万華鏡づくりなどを体験しました。最終日の嵐山の昼食では、湯葉が少しだけ出たのですが、多くの生徒が残っていたのにはびっくり。生徒たちに聞いたところ、味がなくておいしくないということでした。もったいない。また、ソフトボール部の部員たちが日ごろお世話になっている地域指導者の方にもお土産を買ってきてくれたという話を学校関係者評価委員会にてお聞きしました。食事のマナーにつ

いて、食事中のトイレ、それから食べ歩きなど、学校だけでは指導しきれないので、家庭にも協力を求めているというお話がありました。

その他、校長から、次のような報告が上がっています。

5年生が地域の方々の御指導で田植えの体験をさせていただきました。種籾や苗は葉山町の農家から分けていただきました。当日は田んぼに入るのが気持ち悪い子には、ゴムサンダルでもよいよということになっていましたが、結局サンダルを履く子どもは少なく、素足で田んぼに入っていました。田んぼのぬるぬるした感触を楽しみ、服を泥だらけにする児童もいました。田植えをした稲は、秋に刈り取り、脱穀し、地域の方に精米していただき、その後、御指導いただいた地域の方を招いて収穫祭を行い、みんなで収穫したお米を味わいます。

中学校の部活動について、1年生は本入部から1カ月半が過ぎ、土・日の遠征試合や練習試合等、小学校では経験したことのない毎日で、慣れるのが大変ですが、先輩からの指導を受けながら頑張っています。先輩からの丁寧な指導を受けながら、伝統を引き継いでいってほしいと思います。

最後にもう1点、逗子アリーナや体験学習施設スマイルにて、その使い方について指導を受ける生徒が数名おります。現在、施設管理者の方と連携し、生徒の保護者とも連絡をとり合いながら、使用マナーの改善に取り組んでおります。今後、市内のお祭りや夏場の海辺にて被害に巻き込まれないよう、関係機関と連携し取り組んでまいります。

ということでした。

以上、小・中学校の様子を御報告いたします。

○山西委員長

はい、ありがとうございます。いろいろな動きが改めてあるなと気づかされますが、いかがでしょうか。何か。

○横地委員

28日の運動会には、私と桑原委員と教育長とか、皆さんで行かせていただきました。本当にお天気がよくて、朝のうちはちょっと風があつて、半袖じゃなくて、ちょっと1枚着たいかなというぐらいだったのですけれども、徐々にお天道様が上がるとちょうどいい感じになってきました。

子どもたちの活躍等は、先ほどの報告にもあつて、そのとおりでと思うのですけれども、ちょっと年々のところで気になったところが、学校によってはスペースが少ないので、そういうこともできない。もしくは、フィールドが見えないところに、今はやりのワンタッチで

ぱっと開くテントがありますね。テントを開いていて、スペースがあるところはフィールドが見えるようなところなのですけれども、この設置率が年々高くなっているかなと思いました。その中で、テントの中に家族がいて、家族で御飯を食べたり、お茶を飲んだりするのでしょうけれども、運動会というのは子どもたち、我が子の姿を見るだけではなく、ほかの生徒さんの姿を見たり、あとは保護者同士のつながりを築いたりという機会の中で、何かテントの中に入り込んでしまって、せっかくそういう行事なのにな、なんていうのを感じました。割とワンタッチで開くテントって、安価で売っていますので、日除けという意味ではいいと思うのですけれども、何かつながりが、ビジョンの中にもありますけれども、つながりをちょっと邪魔するようなものだな、なんていうのを、ちらっと感じたところがありまして、また今度、秋がどうなるのか、ちょっと注視していきたいなと思うのですけれども。ちょっとそんなような感じを受けました。テント等は別に制限とかしていないのですよね。たしかね。

○川名学校教育課長

特段禁止とかいうことではないですけれども、保護者席については場所が限られているので、皆さんでシェアしていただいて、皆さんがその場所がとれるように、譲り合って御協力くださいというアナウンスは事前の学校だよりや、当日も放送等で入れているとは思いますが、

○塚越委員

運動会は私、仕事がありまして、教育委員としてというより保護者として午前中だけ逗子小学校の運動会に参加させていただいたのですけれども、今、横地委員がおっしゃられたとおり、子どもたちの雰囲気は非常に前向きに、クラス一丸となって取り組んでいる感じを受けまして、あの時期に、クラスが立ち上がってすぐの時期に運動会をやって団結力を増すというのは、すごくいいなと思って拝見していました。

同じくやはり感じたのは、私自身もそうなのですが、保護者のマナーというか、場所取りの関係で、逗子小はやはり狭いので、朝7時、開門が7時20分で、6時半とか何か、すごく早い時間から皆さん並んでいらっしゃいまして、私自身も7時過ぎに並んでいたのですけれども。民家が多い中で、結構親同士が大声で話すとか、路上に自転車をとめるとか、1人はバイクに、今、皆さん遠くから見えるので、脚立を背負って、テントを背負って、それでバイクで走って、そのバイクで転ぶみたいの方もいらっしゃったりして、何というか、同じところに起因していると思うのですけれども、快適に見る場所を取るために保護者が過度にエ

スカレートしている感じはすごく、僕自身もその一員になったりするのですけれども、受けまして、そこをどう向き合っていくかなというようなのをすごく感じました。

ただ、周りを見回しても、我が家もそうなのですけれども、やはり祖父母までみんなで来る。一日の長い時間でという、日の当たる中に一日いるとなると、なかなかつらいので、陰があつて、でも見やすい場所を取るみたいなどころ、みんな争奪戦になっているのですけれども、やっぱり快適に見られるためのサポートというか、処置みたいなことも考えたらいいかないかなと思ひまして、この時期の都内で友人が通っている学校の例を聞いたら、今どきっぽいのですが、パブリックビューイングというか、体育館にスクリーンで写して、おばあちゃんたちは避難して体育館でみたいなどころを行っている学校があると。それがいいか悪いかは別として、例えばそのようなスペースを開放しておく、小さいお子さんだったり、おじいさん、おばあさんは涼しいところで見られるなど、保護者のマナーの話もありますけれども、学校としてというか、場を用意する側として、うまいことコントロールできたらいいかなと。

自転車のマナーに関しても、一応学校からプリントは配られているのですけれども、耳を澄まして聞いていると、なるべく自転車で来ないでくださいというふうに言われているみたいな、多分曖昧さが残っていると自転車で来ちゃったりみたいなどころがあるので、公共の駐輪場を使うようにしてくださいと、きっちり指示を出すなど、もうちょっと保護者へ明確なコミュニケーションと、あと措置というか、快適に見られるような工夫みたいなのができると、マナーももうちょっとよくなっていくこともあるのじゃないかなと、一保護者として感じました。

○横地委員

たしか沼間小学校の教頭先生もおっしゃっていたと思うのですけれども、バイクはやめてくださいとお願いをしたら、駐輪場が少ないという意味でしょうね。そうしたら、バイクの近隣迷惑駐車がふえてしまって、その苦情がきているということもあつたりして、その辺はやっぱり親が見本を示すという、社会的なルールの親は見本を示すという、運動会のねらいにするのも何なのですけれども、そういうのが必要なのかなというのも感じたり。あとパブリックビューイングではないのですけれども、逗子小は速報の写真をどんどん張っていましたよね。軒下のところにね。そんな工夫も逗子小は、あとは軒のところに皆さん座れるようにとかとしていたのですけれども、あそこに座っていると見えないなと思ひつつ、でもちょっと休憩にはなるのかなと思ひつつ、見てましたけれども。皆さん本当に6人いらっしゃる

のですね。ワンファミリー6人いらっしゃる、興味の深いものなのでね、うれしい悲鳴と悩みとがとても難しいバランスだなと思っております。

○山西委員長

現保護者対応、保護者のマナーという、なかなか大きな課題なのですが。今の話で1件思い出したのが、やはり今回運動会で、お酒を飲んで帰りに飲酒運転で、かなり問題になって、今後学校行事においては禁酒、飲酒は認めないというのを教育委員会が出している事例が報告されていたと思うのですが。今、逗子で学校教育の例えば運動会において、保護者は飲酒は認めないというようなルールって、私が実際に、確かに逗子小学校で、あのときみんなでビールを飲んでいる姿は、結構あの当時はありましたから、保護者が、きょうは運動会だから、みんなでビールを飲むという、今はその問題はどのように逗子では行われていますか。

○川名学校教育課長

これは沼間小学校の校長が書かれた学校だよりの中で、昨年、飲酒のことが問題になっていたので、ちょっと言い方を和らげて、おうちでお子さんと今日の振り返りや、お子さんを褒めてあげる場で飲むお酒の味はひとしおではないでしょうかということで、ぜひ運動会の中ではなく、おうちへ帰ってからお楽しみくださいというような表現で言っていますので、禁止というまではいかないですけれども、自粛を呼びかけているという状況で、他地区においては古くからそういう地域のイベント的なところはまだお酒もありというような風習が残っている地域もあるようですけれども、逗子についてはそのあたりはやはりけじめというか、大人が模範を示しましょうというスタンスで、そういった呼びかけはしているような状況です。

○山西委員長

いろいろ問題、課題はあるというところで。ただ、いい環境をつくっていくということが、まさしく地域との体験の中でいろいろな学ぶというのは学校教育にとって非常に大切な部分ですので、そこをしっかりと位置づけながらというところで、お互いに検討していくしかないかなと思います。ほかにいかがでしょうか。

○塚越委員

先ほど校長先生からの御報告であられた田植えの体験、どちらの小学校でしたか。

○川名学校教育課長

田植えは久木小学校です。

○塚越委員

すごくよいなと思っております。久木小学校は、地域柄なのか、そういった田植えだったり、畑だったり、いろいろ地域の方と自然と触れ合う、豆腐づくりみたいなものを行っていらっしゃると思うのですけれども、機会が多いなと思っております。できれば、それぞれ地域の特性があると思うのですけれども、市のほかの学校でもそういう地域だったり自然だったり触れ合う機会をもっともっと、多分逗子小学校でもつくっていただけると思いますし、そういう動きを拡大していただけたらいいなと。僕自身はそういう自然に触れるという活動を仕事にしていますので、そういう機会がどんどん増えていくと、逗子の小学校としてすごくいいなと、改めて思いました。

○山西委員長

はい、ありがとうございます。ほかにいかがでしょうか。よろしいですか。

○赤岩教育研究所担当課長

それでは、教育研究所から1点御連絡させていただきます。平成28年度の夏季研修会のお知らせの第1次案内を作成いたしましたので、御報告させていただきました。よろしく願います。

○山西委員長

はい、ありがとうございます。これに関しては、いかがでしょうか。

○塚越委員

お伺いしたいのですけれども、これだけの研修を短期間で組むのは、すごく大変だなと、さっき拝見して思ったのですけれども。どういう構成というか、どういう位置づけ、どういうバランスで全体のプログラムをデザインするというか、配置するという考え方が入っているのか、みたいなおところをお聞かせいただくとありがたいのですけれども。

○赤岩教育研究所担当課長

それでは、まず逗子市としまして、支援教育に力を入れておりまして、支援教育関係の研修会をいろいろな角度からということで、予定いたしております。それとあわせて、教員の授業力向上についても課題ですので、こちらの教科研修会のほうは逗子教育研究会という組織があるのですけれども、そちらと共催というような形で予定をしております。

○塚越委員

先生の経験年数だったり、担当学年、中学校、小学校だったり、そういうバランスも鑑みて配置していらっしゃる。

○赤岩教育研究所担当課長

そうですね、比較的経験年数の浅い先生向けのものであるとか、ある程度経験を積んだ方に受けていただきたい研修とか、そういったところは考えて設定しております。

○山西委員長

ほかにいかがでしょうか。何かあれば。

○横地委員

この案内は、幼稚園・保育園等にも配られて、ちょっとメールを回して、皆さん申し込みましたかという、ちょっとメールを教育研究所のものではないですけども、回しましたら、申し込みましたとか、楽しみにしていますというような声があったので、この療育と教育の連携、つながりというのも徐々にできていくのではないかなという、ちょっと期待があります。

○山西委員長

はい、ありがとうございます。それでは、ちょっと私のほうからも1点、質問させていただいてよろしいでしょうか。国際教育に関する動きということで、上の4つ目、5つ目ぐらいが若干国際教育英語教育研究委員会という形になっていますので、若干これに関する動きかなと思うのですが。昨年の研修で私も国際教育について少しこの場で研修の担当講座を1つ持たせていただいて、そして去年、教育ビジョンをつくっていくプロセスの中で、各教育委員も具体的にビジョンをただつくるだけでなく、それを具体化するために、自分たちの個々の課題を明確にして、若干その後の展開をフォローしていくという流れの中で、私は国際教育ということは今後少しフォローしますというお話を課題として出させていただいて、その流れがあったというのはベースにはなっているわけですが、それぞれ研究所、赤岩さんを含めて若干お話ししていたのは、研究所が国際教育をどういう形で研修プログラムの中に組み入れているのかということと、先ほどありました国際教育、英語教育研究委員会はそれをどう位置づけようとしているのか。さらには、学校教育総合プランをつくっていく中で、国際教育を各学校の先生方がどう位置づけようとしているか。その関連が見えない。これはもう赤岩さんに何度もお話しをして、それぞれが何かそれぞれ個別にやっているように見えてしまって、そのつながりというのを、お互いがどれだけ意識してやっていただいているのかということをし担当者を含めて一緒に話し合いを持ちませんかという提案をしてから、もう既に数カ月たっていますので、まだそのことさえ実現できていないという状況があります。

さらに、これは4月のこの定例会でもお話ししましたし、先ほどの議事録の署名の中の文面にも入っていたと思うのですが、いわゆる逗子フェアトレードという動きが出てくる中で、それは社会教育における現代的課題というところで、非常に国際教育的な部分が多い。さらには市民協働で今、そういうプログラムが非常に動き出している。ですから、学校教育の中でも3つぐらいの動きがあって、それぞれがどう動かそうとしているかがよく見えない中で、そこに社会教育、さらには市民協働という関係の中で、どういう形でその実践をリンクさせながら、まさしくつながりに気づき、つながりを築く逗子教育ビジョンを展開しようとしているのが、正直言うと見えてこないのです。これは、一つの事例で私はお話ししていますから、それをほかの事例で見ても同じようなことが言えるのか言えないのか。正直言うと、支援教育に対しては私、すごく逗子、頑張っていただいている、いい意味でつなぎで、今回組織づくりも含めて動いてきているのですけれども、ほかの切り口でちょっと見てみると、果たしてどうなのかが正直言うとかなり気になり出しています。ちょっとこのことについては、一度私、やるといって手を挙げていますので、きちっとフォローさせていただきたいと、ずっと思っています。この件については、ちょっと今の状況についてお話しただけなら、どなたがお話しいただけるかということですが。

○村松教育長

国際教育については、制度としてI E Aを前回もお話しになったALTでもなくA E Tでもなく、I E Aということで逗子市は採用していますので、それを実際に契約をし、それから学校に誰がいつから行きますよという、そういうのを5月、6月の校長会議で議題として報告しています。その中に、手続だけではなく、5月の校長会議では私から、6月の校長会議では担当の指導主事から、I E A導入の趣旨、それから実際の契約上の学校の教育活動で、あまり広くI E Aの人の援助を受けることができる契約になっていますということを紹介しています。さらに、既にそういう取り組みをして、学校の教育活動の中で、I E Aをお願いしている例がありますので、その事例を収集している最中です。これを一覧にして、各学校に提供して、こんなような場面で、こんなふうに協力をしてもらおうと、より国際教育として充実しますよという事例集を、事例集というまでいくかどうかわかりませんが、そういうものを紹介しながら、さらに幅を広げていきたいと思っています。

この取り組みは、1校の取り組みを市内全体に広げるということで、今、研究委員会ということでは直接はなっていませんので、御指摘のように、この教育研究会とどんなように連携していくかというのをまた講師の小泉先生も含めて、夏の計画を進める中で逗子の実態を

踏まえて課題を交えて効果的な研修にしていきたいというように思っています。ここまでのところについては、まとめてまた委員長に御報告をしたいと思っています。以上です。

○山西委員長

はい、ありがとうございます。つながりということだけは、くれぐれも意識していただいて、きょうの話は学校教育というところに若干焦点を当てていますが、社会教育だとか市民協働と、この問題を含めてどういうふうにリンクできるかということは、それぞれの担当の方々に意識していただかないと、「つながりに気づき、つながりを築く」という、この言葉をただ理念的な何か上滑りの言葉にしたくないと思っていますので、そこはくれぐれも担当の方々、そこをどうリンクしていけば、どんな実践が生み出されて、それが当然子どもたち、さらには広い意味での社会教育的な動きになるかということは、ぜひとも意識していただけたらとは思っています。

ほかにいかがでしょうか。よろしいでしょうか。

それでは、ほかに委員の皆さんからは何か議事としてありますでしょうか。

(「なし」の声あり)

ないようですので、以上でその他についてを終わります。

次回の定例会についてですが、7月12日、午前10時を予定しておりますので、決定については改めて委員に御通知いたします。

以上で本日の日程は全て終了しました。これをもちまして教育委員会6月定例会を終了いたします。ありがとうございました。